

# ネットワーク カメラ

インストールマニュアル

*DC-T4236WRX*

*DC-T4236HRX*

*DC-T4236WRX-A*

*DC-T4236HRX-A*

# 本説明書をお読みになる前に

本説明書は、(株)アイディアのネットワークカメラを設置するための説明書です。本機をはじめてご使用になるユーザーの方ももちろん、以前に多くの類似装置を使用されてきたユーザーの方でも、ご使用前には必ず本説明書をよくお読みになって注意事項をご確認の上、本機をご使用になることをお勧めいたします。また、安全上の警告および注意事項は製品を正しく使うことで危険や財産上の被害を防ぐことにつながるため、必ずお守りください。お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管して下さい。

-  規格品以外の製品を使用することで発生した損傷、または説明書の使用方法に従わずに発生した製品の損傷は、当社で責任を負いかねますので、ご了承下さい。
- ネットワークカメラをはじめてご使用になるか、使い方がよく分からないユーザーは、設置や使用中に必ず販売店までお問い合わせ頂き、専門のエンジニアのサポートを受けて下さい。
- システムの機能拡張および故障修繕のためにシステムを分解する場合は、必ず販売店までお問い合わせいただき専門家のサポートを受けなければなりません。
- 本機は業務用として電磁波適合登録済みの装置ですので、販売者またはユーザーの方はこの点にご注意ください。もし、誤って販売または購入した場合には、家庭用に交換してください。

## 安全上の注意事項の表示

アイコン	表記	意味
	警告	この事項を守らない場合、死亡したり重症を負う恐れがある内容です。
	注意	この事項を守らない場合、軽症を負ったり財産の損害が発生する恐れがある内容です。

## 本文での表記

アイコン	表記	意味
	注意	本機の機能や動作に関する内容で、必ず熟知しておかなければならない内容です。
	参考	本機を使用する上で役立つ内容です。

## 著作権

© 2021 (株)アイデイス

本説明書の著作権は(株)アイデイスにあります。

(株)アイデイスの事前の許可なく、説明書の内容の一部または全部を無断で使用したり、複製したりすることは禁じられています。本説明書の内容は製品の機能改善などの理由により予告なく変更される場合があります。

## 登録商標

アイデイスとIDISはアイデイスの登録商標です。

その他の社名や製品名は当該会社が所有する登録商標です。

本文書に収録された情報の完結性や正確性を検証するために努力しましたが、これに関して保証いたしかねます。本文書の使用結果による、一切の責任はユーザーが負うものとします。本文書に含まれている情報は、事前通知なく変更されることがあります。

本機には一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ライセンスポリシーに基づくソース公開の対応可否によって当該ソフトウェアのソースコードをご希望の場合、提供を受けることができます。詳しい内容はシステム>一般メニューを確認してください。本製品はUniversity of California, Berkeleyが開発したソフトウェアおよびOpenSSL Projectが開発したOpenSSLツールキット用のソフトウェアが含まれています。また、本製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアが含まれています。

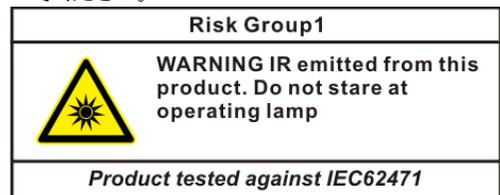
本製品は下記URLに掲載されている特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。  
[patentlist.accessadvance.com](http://patentlist.accessadvance.com)

# 安全上のご注意

製品を正しく使うことでユーザーの安全を確保し、財産上の損害などを事前に防止するための内容であるため、必ずお守りください。

- 製品運搬や設置する際に衝撃を与えないでください。
- 振動や衝撃がある場所に設置しないでください。  
故障の原因となります。
- 製品の動作中は、製品を動かしたり移動しないでください。
- お手入れをする場合、電源を遮断してから必ず乾いた雑巾で拭き取ってください。
- 水または湿気などの防水対策が施されていない場所には置かないでください。
- 電源プラグ部分を引っ張ったり、濡れた手で触らないでください。  
電源ケーブルの上に重たい物を置かないでください。  
破損した電源ケーブルを使用した場合、火災・感電の原因となります。
- 予期せぬ停電による製品の損傷を防ぐため、UPS (Uninterruptible Power Supply、無停電電源供給装置) の設置をお勧めします。詳細はUPS代理店のお問い合わせください。
- 本機の内部には、感電リスクのある部位があるため、ご自分でカバーを開けないでください。

- 同じ型名または同等の製品の乾電池でのみ交換し、その他の乾電池には絶対交換しないでください。  
その他の乾電池に交換する場合、爆発の恐れがあります。
- 壁や天井などに設置する際に安全かつしっかりと固定して適正温度を維持してください。  
空気の循環がない密閉された空間に設置した場合、火災の原因となります。
- 故障や感電の恐れがある温度変化が急激な場所や湿気が多い場所は避け、接地されていない電源拡張ケーブル、被覆が剥がれた電源ケーブルを使用しないでください。
- 雷、稲妻が頻繁な地域では、落雷保護機の使用をお勧めします。
- 接続するPCやモバイルにアンチウイルスソフトをインストールして定期的にウイルスを検査してください。
- 本機から変な匂いや煙が出る場合、すぐに電源スイッチを遮断して(株)アイディスCSチームまたは販売店にお問い合わせください。
- 警告: 本製品から赤外線が放出されます。IR LEDを見ないでください。



# 目次

---

## 1

第1章—製品紹介 .....	6
製品の特徴 .....	6
システム構成図 .....	7
DirectIP™ NVR使用時の構成図 .....	7
一般リモート監視/録画 .....	7
付属品の確認 .....	8
各部分の名称および機能 .....	9
本体 .....	9
ケーブル .....	10
ファクトリーリセット .....	12
設置 .....	12
SDメモリカードを挿入する .....	12
防水キャップを設置する .....	13
設置する .....	14
サイズ .....	15
ソフトウェアのアップグレード .....	15

## 2

第2章—付録 .....	17
トラブルシューティング(Q&A) .....	17
製品の仕様 .....	18
関連法規 .....	21

# 第1章－製品紹介

## 製品の特徴

DC-T4236WRX/DC-T4236HRX/ DC-T4236WRX-A/DC-T4236HRX -Aはイーサネット(Ethernet)を経由して映像を圧縮伝送するIP基盤のネットワークカメラです。INIT(統合ネットワークのインストールツール)プログラムを用いてネットワークカメラの設定を変更したり、複数台のネットワークカメラを統合管理することができます。ウェブサーバー(ウェブガード)が内蔵されているため、ウェブブラウザを通してリモートでリアルタイム映像を監視することができます。また、製品を購入時に供給されるリモートプログラムを用いてネットワークカメラのリモート管理、監視、検索および録画することができます。

 本取扱説明書でリモートシステムとはリモートプログラム(iNEX Basic、ウェブガード)が実行中のPCを意味します。

- DirectIP™プロトコルに対応
- ONVIFプロトコルに対応(Coreスペックv2.4.0)
- 高解像度・高画質映像のリアルタイム監視や録画に同時対応するためのマルチストリームを提供
- H.265、H.264の動画圧縮、M-JPEGの静止画圧縮アルゴリズム同時対応
- 4段階の映像圧縮率および多様な圧縮解像度に対応
- 双方向オーディオ通信対応でリモート会話可能 DC-T4236WRXDC-T4236HRXモデルのみ
- イベント前後のバッファおよびネットワーク遅延に備えた映像ストリームバッファ提供によりネットワーク録画の信頼性向上
- ウェブブラウザまたはリモートソフトウェアによるリモート監視対応
- ユーザーのウェブサイトへのウェブキャストサービスのためのHTMLコード自動作成
- リモート監視時、最大10人同時接続対応
- セキュリティのためのIPフィルタリング、HTTPS、SSL、IEEE 802.1X機能およびユーザー権限設定可能
- ネットワークバンド幅の効率的な使用のためのネットワークバンド幅制限およびMAT機能対応

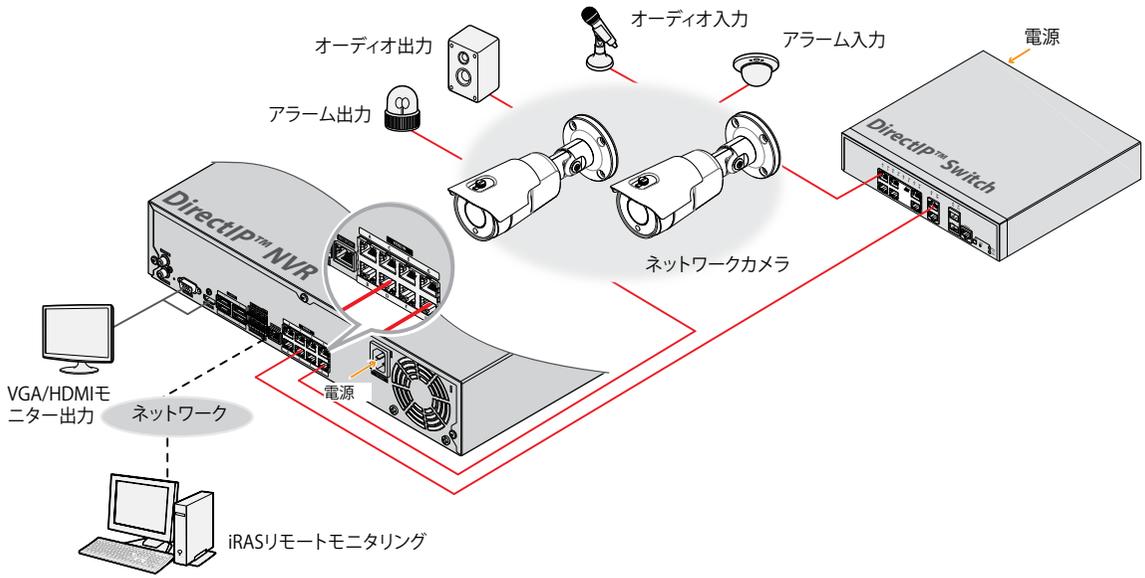
- UPnP (Universal Plug and Play)機能および内蔵mDNS (Multicast DNS)プロトコルを用いた便利なネットワーク接続
- 広域補正機能(True WDR)対応でコントラストがある環境での映像補正改善
- スローシャッター対応で最低被写体照度性能改善
- 内蔵IRカットフィルターチェンジャーでデイ&ナイト機能対応
- 自動フォーカス調整機能対応
- ネットワークを利用した簡単なファームウェアアップグレード
- システム安定化のための、ファームウェア冗長化および自動復旧機能対応
- ネットワーク上で複数台のネットワークカメラの統合管理可能
- 様々なイベント検知機能
- マイクロSDメモリ保存機能によりネットワーク切断によるビデオロスへの備え
- モーター可変フォーカス自動絞りレンズを含む
- 12 VDCおよびPoE (Power over Ethernet)電源対応
- 防水および防塵のためのIP67、IK10等級
- 内蔵ヒーター対応で零下の気温でも動作可能DC-T4236HRX/ DC-T4236HRX -Aモデルのみ

 マルチストリームを用いたりリモート監視および録画機能は製品と共に提供されるiNEX Basicプログラムで対応します。iNEX Basicに関する詳しい内容は各プログラムの取扱説明書をお読みください。

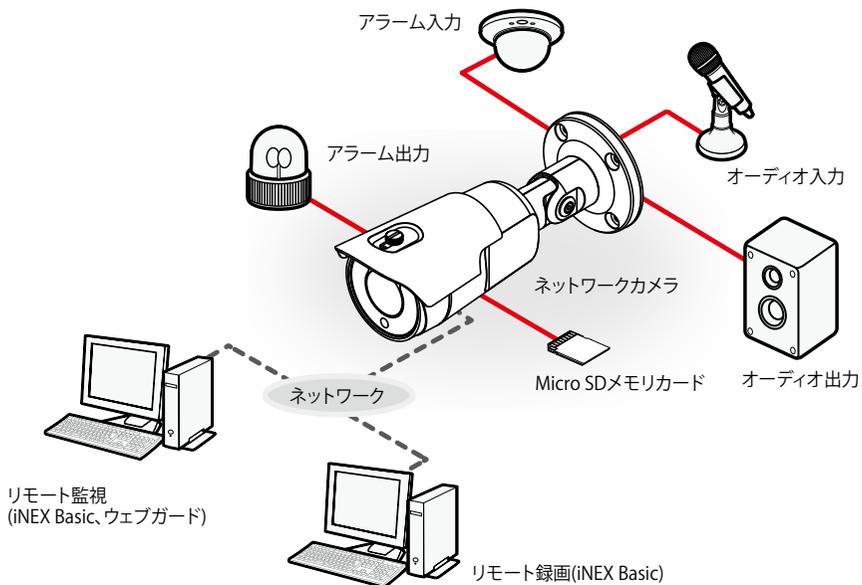
 インターネット(Network)によるリモートアクセスの場合は、同時に接続できる回線には制限があります。詳しい説明が必要な場合は、販売店までお問い合わせください。

## システム構成図

### DirectIP™ NVR使用時の構成図

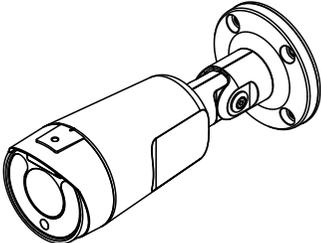
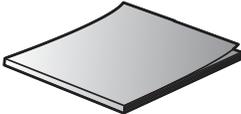
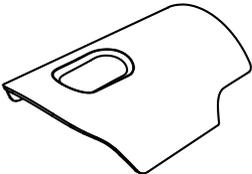
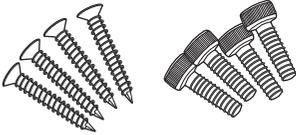
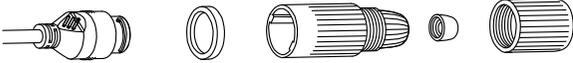


### 一般リモート監視/録画



## 付属品の確認

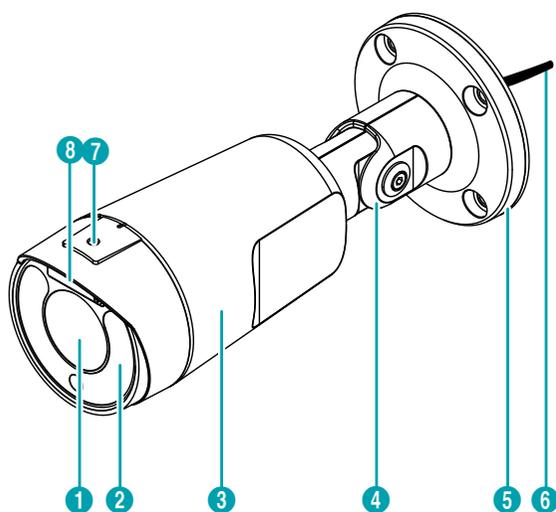
製品購入後、次の付属品がすべて揃っているか確認してください。モデルによって提供される付属品の外観や色は異なることがあります。

	
<p>ネットワークカメラの本体</p>	<p>イーザーマニュアル</p>
	
<p>サンシールド固定ねじ</p>	<p>カメラサンシールド</p>
	
<p>ブッシング(4本)</p>	<p>固定ねじ、アンカー(各4本)</p>
	
<p>RJ45モジュラージャック、RJ45防水ゴムリング、RJ45コネクタ保護カバー、ケーブル防水ゴムリング、RJ45コネクタ・パッチカバー</p>	

## 各部分の名称および機能

製品の色やデザインはモデルによって異なることがあります。

## ■ 本体



①	レンズ
②	IR LED
③	本体
④	スタンド
⑤	下部カバー
⑥	ケーブル
⑦	サンシールドネジ穴
⑧	SDメモリカードスロット、ファクトリーリセットボタン

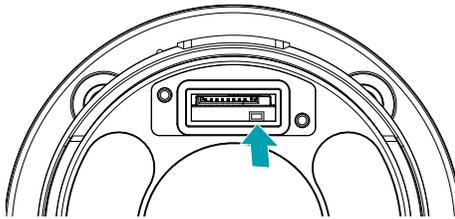
- レンズ  
モーター可変フォーカスレンズが装着されています。
- IR LED  
下部の中央にあるセンサーが照度を検知してナイトまたは低照度環境でIR LEDがオンになります。
- 本体  
スタンドを通してケーブルが接続されています。
- スタンド  
カメラの角度またはレンズの回転角度を調整することができます。
- 下部カバー  
カメラを壁や天井に設置するときに使用します。
- ケーブル  
下記を確認してください。
- サンシールドネジ穴  
製品と共に提供されるカメラサンシールドをカメラに固定するためのネジを接続します。

カメラにレンズが装着されていない場合、カメラと共に提供される保護カバーを用いてイメージセンサーを保護してください。

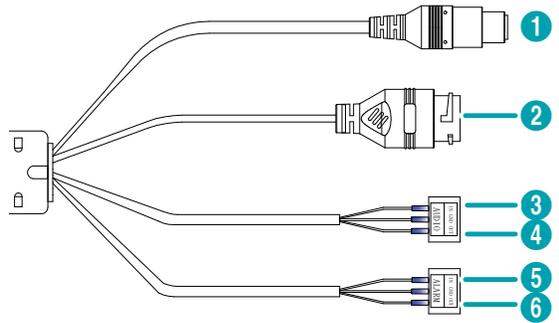
- SDメモリカードスロット  
マイクロSDメモリカードを挿入します。(SanDiskまたはTranscendメーカーのSLC (Single Level Cell)またはMLC (Multi Level Cell)タイプの製品推奨)SDメモリカードを取り外すまたは挿入するためには、レンズ上部のカバーを外す必要があります。レンズ上部のカバーを外した後再度かぶせる時、しっかりと取り付けしていない場合、IP67等級は保証できません。



- SDメモリカードを取り外すもしくは挿入したり、ファクトリーリセットを実行するためにレンズ上部のカバーを外した後、再度かぶせる場合、ネジをしっかり締めて使用してください。しっかりと締めていない場合、IP67の性能を保証できない場合があります。詳しい内容は製品の購入先にお問い合わせください。
- システム動作中はSDメモリカードを取り外さないでください。システム動作中にSDメモリカードを取り外す場合、システムが正しく動作しないことがあります。SDメモリカードに保存されている録画データが損傷することがあります。
- SDメモリカードは寿命がある消耗品です。使用回数が多くなるほど、メモリセクターが損傷し録画されなかったりデータが損失することがあります。SDメモリカードを定期的に点検して必要な場合は新しいものに交換してください。
- ファクトリーリセットボタン  
ファクトリーリセットボタンはSDメモリカードスロットの下部にあります。設定値を工場出荷時のデフォルト設定に戻すときだけに使用します。詳しい内容は[12ページファクトリーリセット](#)をお読みください。



## ケーブル



①	電源接続(赤色ケーブル)
②	ネットワークポート
③	オーディオ入力
④	オーディオ出力
⑤	アラーム入力
⑥	アラーム出力

- 電源接続  
電源アダプタに接続します(12 VDC)。
- ネットワークポート  
RJ-45コネクタを持つCat5ケーブルを接続します。PoEスイッチを使用する場合、イーサネットケーブルでカメラに電源を供給することができます。PoEスイッチに関する内容はPoEスイッチメーカーの取扱説明書をお読みください。本カメラはネットワークを通してPCと接続され設定、管理およびアップグレードでき、リモートで映像を監視することができます。ネットワーク接続設定に関する内容は[INITの取扱説明書](#)をお読みください。



12 VDC電線およびネットワークケーブルの規格は、以下の通りです。

< 12 VDCの電線規格 >

電線タイプ(AWG)	#22	#20	#18
ケーブル長(最大)	17.98m	28.59m	45.45m

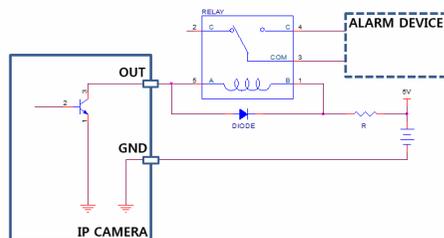
< ネットワークケーブル規格 >

項目	内容	備考
コネクター	RJ-45	
イーサネット	10/100 Base	10/100 Mbps
ケーブル	UTP Category 5e 以上	
最大長	100m	
PoE	IEEE 802.3af, Class 3	

- オーディオ入力 *DC-T4236WRXDC-T4236HRXモデルのみ*  
オーディオソースを接続します。(ラインイン)。
- オーディオ出力 *DC-T4236WRXDC-T4236HRXモデルのみ*  
アンプに接続します(ラインアウト)。本デバイスはオーディオ出力アンプを実装していないため、ユーザーはアンプとスピーカを用意する必要があります。
- アラーム入力  
アラームのデバイスを接続します。(動作方法:NC (Normally Closed)またはNO (Normally Open)タイプ選択可能) →機械的または電気的スイッチをアラーム入力とGND(接地)コネクターに接続します。アラームの入力範囲は0~5Vです。電気的スイッチによるアラーム入力検知されるためにはNCの場合4.3V以上の電圧が、NOの場合0.3V以下の電圧が少なくとも0.5秒間状態維持される必要があります。
- アラーム出力  
BJT(接合型トランジスタ)のオープンコレクター(Open Collector)出力で、電圧および電流仕様(最大負荷:30mA、最大電圧:5VDC)を超過する場合、製品が損傷することがあります。仕様を超過するデバイスを接続する場合には、以下の接続図をご参考ください。



誘導性負荷(リレーなど)に適用する時、ダイオードを並列に接続しなかった場合、製品が損傷する場合があります。



- 録音することが許容されているか、当該地域の法律を確認してください。法律違反による責任はすべてユーザーにあります。(個人情報保護法の第25条第5項:映像情報処理機器の運営者は、映像情報処理機器の設置目的と異なる目的で映像情報処理機器を任意で操作したり、別の場所を映してはならない。録音機能は使用できない。)
- 12 VDC電源からPoE電源に切り替わる場合、電源アダプターが取り外された後にシステムが再起動します。
- 電源コードはきれいに配線し、足に引っかかったり家具などによってコードの被覆が剥がれないように注意してください。電源コードを絨毯やカーペットの下には設置しないでください。一つのコンセントに多くのデバイスを接続して過負荷にならないようにします。

## ファクトリーリセット

ファクトリーリセットボタンはカメラを工場出荷時の初期設定に戻す場合のみ使用します。

 ファクトリーリセットを使用する場合、ユーザーが指定したカメラのすべての設定値が失われます。

- 1 電源入力を遮断してください。
- 2 SDメモリカードスロットのカバーを外してから、ファクトリーリセットボタンを押してください。
- 3 ボタンを押したまま電源を接続してください。
- 4 デバイスがオンになったら、約5秒後に押していたボタンから手を離してください。
- 5 本デバイスが初期化されファクトリーリセットを完了した後、システムが再起動されます。これでカメラのすべての設定は工場出荷時の初期設定状態になります。

 本デバイスがオンになっている状態でファクトリーリセットボタンを短く押してから手を離してファクトリーリセットを実行するか、リモートでネットワークビデオのインストールツールプログラムを実行してファクトリーリセットを実行することができます。ファクトリーリセットを完了した後は、システムが再起動されます。リモートファクトリーリセットに関する詳しい内容はネットワークビデオのインストールツール取扱説明書をお読みください。

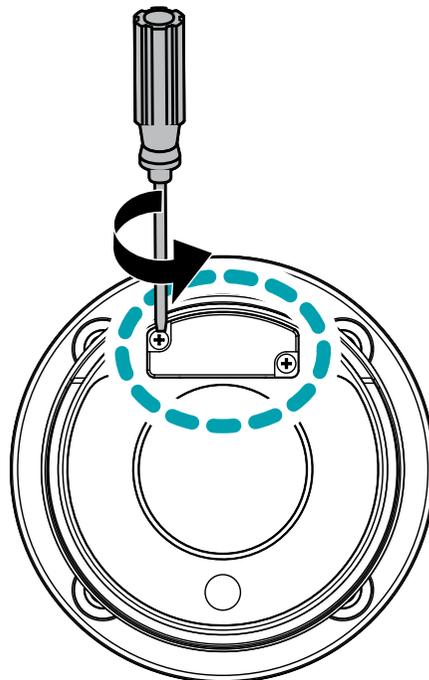
## 設置

本製品を設置する際には、特別な工具は必要ありません。全システムを構成する他の装備に関しては、各デバイスの設置説明書をご参照ください。

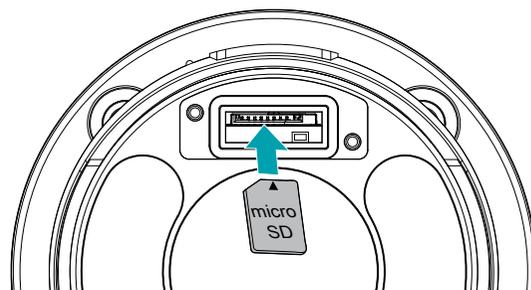
 製品の色やデザインはモデルによって異なることがあります。

## SDメモリカードを挿入する

- 1 レンズ上部のネジを反時計回りに回して緩めた後、カバーを外します。

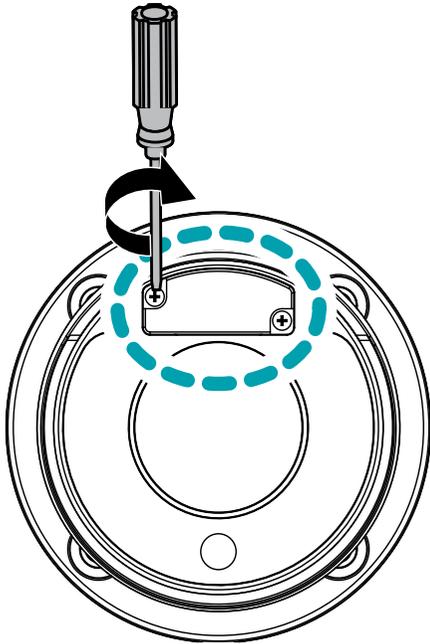


- 2 スロットにSDメモリカードを挿入する時は、「micro SD」が印刷された面を上にしてください。



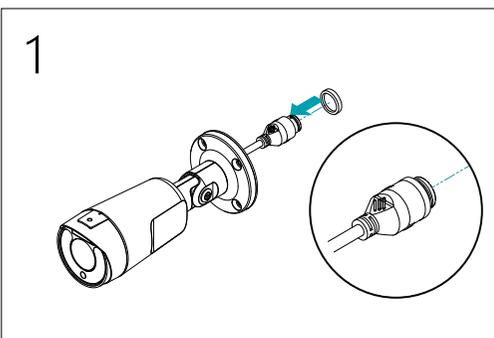
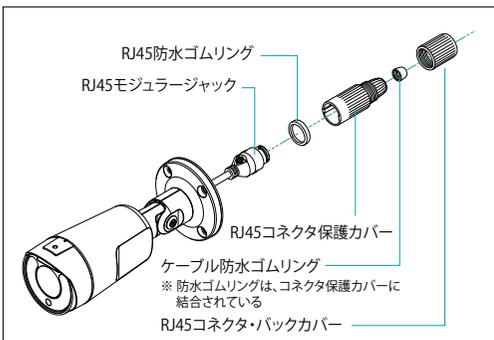
-  スロットからSDメモリカードを取り外す時は、SDメモリカードの端部分を少し押してください。

- 3 レンズ上部のカバーをかぶせた後、ネジを時計回りに回して締めます。

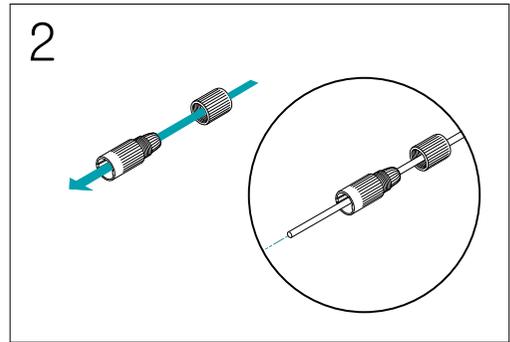


**!** SDメモリカードを取り外すもしくは挿入するためにレンズ上部のカバーを外した後、再度かぶせる場合はネジをしっかりと締めて使用してください。しっかりと締めていない場合、IP67の性能を保証できない場合があります。詳しい内容は製品の購入先にお問い合わせください。

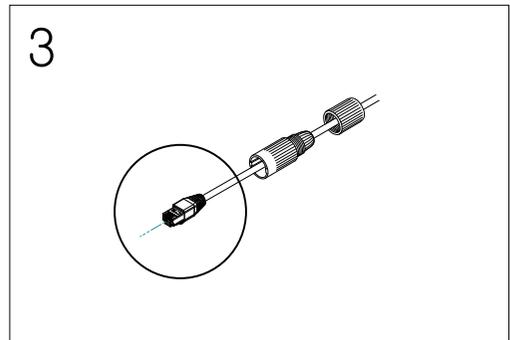
## 防水キャップを設置する



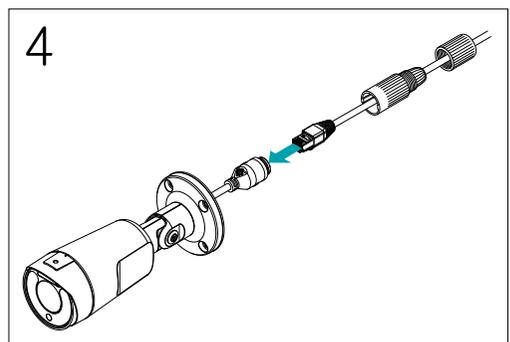
1 円型のゴムリング(シリコンゴム)をRJ45ジャックにはめます。



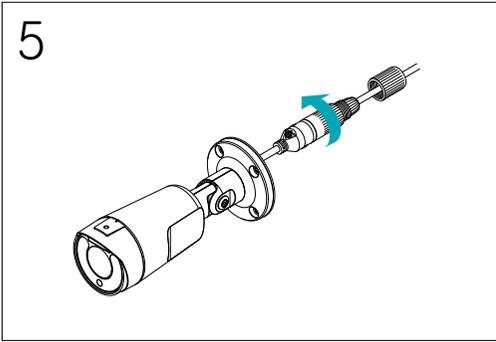
2 ネットワークケーブルを順番に防水キャップ栓とゴムブッシング、防水キャップ本体にはめます。



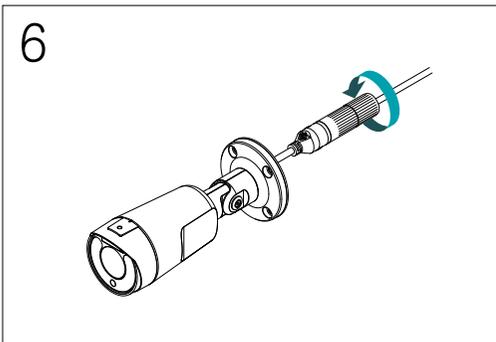
3 ネットワークケーブルにプラグポート作業を行います。



4 プラグポートをRJ45ジャックに連結します。



5 防水キャップ本体と栓をRJ45ジャックに押し回して回転させます。

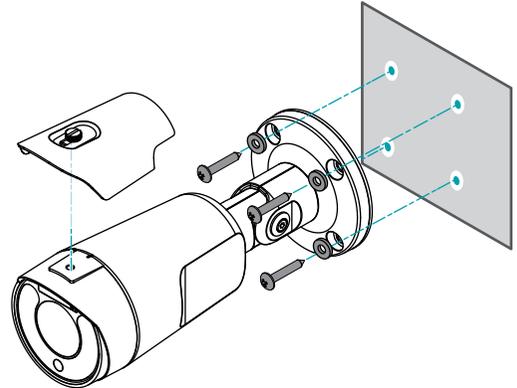


6 防水キャップ栓を防水キャップ本体に回して閉めます。

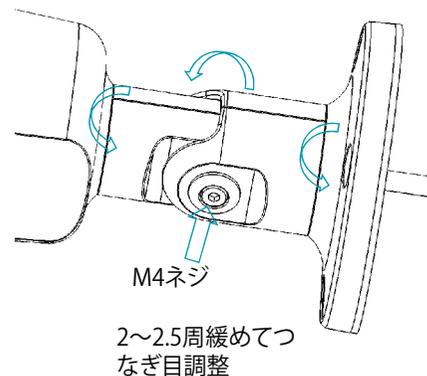
 ケーブルを後ろに引くと、水が入って製品に異常が発生することがあります。

## ■ 設置する

-  ● 壁または天井の補強工事が必要になるのか確認してください。壁または天井がカメラを支えられる程強くない場合、カメラが落下することがあります。
- カメラを直射日光の当たる場所に設置した場合、製品に悪影響を与えるため涼しい場所に設置してください。

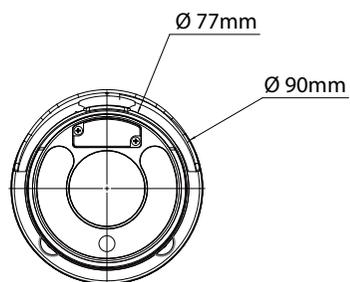
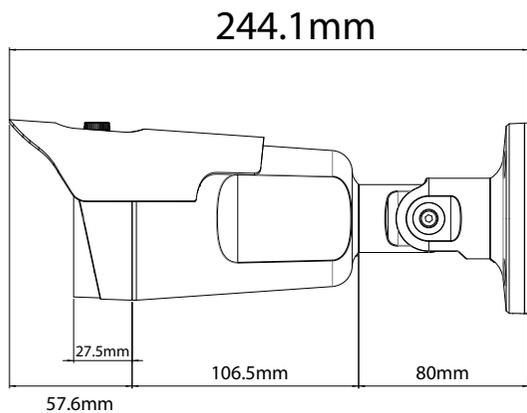


- 1 製品と共に提供されるネジおよびゴムを用いてカメラサンシールドをカメラに固定します。
- 2 製品と共に提供されるネジ(4)とブッシング(4)を用いて下部カバーを壁または天井に固定します。
- 3 スタンドを曲げてカメラの角度を調節します。この時、つなぎ目のネジを完全に締めた後、再度2～2.5周緩めて左側の3箇所をつなぎ目部位のカバーが少し開くように動かします。(但し、ネジは完全に外れないようにします。)カメラの方向を調整してから、ネジを時計回りに回して完全に固定します。



- 4 外部装備、ネットワークおよび電源アダプタを接続します。
- 5 電源を印加します。

## ■ サイズ



## 第2章 付録

### トラブルシューティング(Q&A)

症状	確認事項
本体に電源が入りません。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電源ケーブルの接続状態を確認します。</li><li>● コンセントの電源を確認します。</li></ul>
PoEスイッチが認識されません。	カメラに接続されている入/出力デバイスとPoEスイッチの接地状態を確認します。接地されていない場合、接地して使用します。
モニタリング映像が表示されません。	<ul style="list-style-type: none"><li>● カメラの電源を確認します。</li><li>● PCおよびネットワークカメラのネットワーク接続状況を確認します。</li></ul>
映像が不鮮明です。	<ul style="list-style-type: none"><li>● レンズにホコリが付着しているかを確認した後、きれいな布やブラシで拭き取ります。</li><li>● 焦点が合っているか確認します。レンズの焦点が合わない場合、ダイヤルで焦点を調整します。</li><li>● 画面に明るい光が当たりすぎる場合、カメラの位置や角度を適切に調整します。</li></ul>
映像のカラー表現が違います。	カメラを設定する際にホワイトバランス設定を確認します。オートに設定されている場合、ホワイトバランスを調整するのに若干の時間を要します。
映像が点滅します。	カメラが太陽や蛍光灯と向き合うように設置されている場合、カメラの方向を調整します。
管理者IDとパスワードを忘れてネットワークカメラに接続できません。	ファクトリーリセットを実行する必要があります。ファクトリーリセットを実行すると、ネットワーク設定を含むすべての設定値が工場出荷時の初期値に戻り、現在の設定値が失われます。念のためファクトリーリセットを実行した後、管理者IDおよびパスワードを別途に記録してください。
ウェブガードプログラムが実行されません。	ウェブガードプログラムのログイン画面が実行されない場合、マイクロソフトのエクスペローバージョンを確認します。バージョンが6.0より低い場合、ウェブガードプログラムが正常動作しないことがあります。

## 製品の仕様



本製品の仕様は製品の品質向上のために事前の予告なく変更される場合があります。

### カメラ

撮像素子	1/2.8" CMOS	
有効画素数	1920 x 1080	
スキャン方式	プログレッシブスキャン	
レンズ	タイプ	モーター可変フォーカスレンズ(Motorized Vari-focal)
	焦点距離	F1.4 ~ 2.8, f=2.8 mm ~ 12 mm
	画角	H: 98° (Wide) ~ 33° (Tele) V: 51° (Wide) ~ 19° (Tele) D: 116° (Wide) ~ 38° (Tele)
	アイリスコントロール	DCアイリス
最低照度	COLOR: 0.1 lux @ F1.4 B/W: 0 lux (IR LEDオン)	
機能	Dynamic Range	120 dB, True WDR
	電子シャッター	オート、マニュアル(1/30 ~ 1/10,000)、アンチフリッカー、スローシャッター(1 ~ 1/5、1/7.5、1/15)
	ホワイトバランス	オート、プリセット、マニュアル
	Day & Night	オート、マニュアル
IR	IR LED	6個
	夜間可視距離	最大30 m
入力/出力	オーディオ入力	1ラインイン DC-T4236WRXDC-T4236HRXモデルのみ
	オーディオ出力	1ラインアウト DC-T4236WRXDC-T4236HRXモデルのみ
	アラーム入力	1 TTL、NC/NO Programmable、4.3V (NC)または0.3V (NO) threshold、5V DC
	アラーム出力	1 TTL open collector、30mA @ 5 VDC
外部ストレージ**(オプション)	 (マイクロSD/SDHC/SDXCメモリーカード(Class 6以上、最大256GB))	

その他	作動温度	DC-T4236WRX	-20℃～55℃(起動可能温度:0℃～55℃)
		DC-T4236HRX	-40℃～55℃(起動可能温度:-20℃～55℃)
	作動湿度	0%～90%	
	電源	12 VDC, PoE (IEEE 802.3af, Class 3)	
	消費電力	12 VDC最大9.3W、0.78A PoE(IEEE 802.3af class 3), 8.5W	
	認証	FCC、CE、KC、IK10、IP67	
	外形寸法(Ø x H)	90 mm x 244.1 mm	
	本体の重量	0.84kg	

\*\*安定的な録画のため、SanDiskまたはTranscendメーカーのSLC (Single Level Cell)またはMLC (Multi Level Cell)タイプの製品使用を推奨します。

\*\*SDメモ리카ードは寿命がある消耗品です。使用回数が多くなるほど、メモリセクターが損傷し録画されなかったりデータが損失することがあります。SDメモ리카ードを定期的に点検して必要な場合は新しいものに交換してください。

\*\*microSDロゴはSD-3C、LLCの登録商標です。

## ネットワーク

映像	圧縮方式	H.264 Main Profile, M-JPEG, H.265		
	解像度	1920x1080, 1280x720, 640x360, 352x240		
	伝送速度(1秒当たりの画像)	30fps: 1920 x 1080(WDR)		
	ストリーミング	クオドルプル		
ネットワーク	プロトコル	DirectIP 2.0 Protocol, RTP/RTSP/TCP, RTP/RTSP/HTTP/TCP, RTP/UDP RTSP/TCP, HTTP, HTTPS, FTP, SNT, SMTP, FEN, mDNS, uPNP		
	イーサネット	10/100 Based Ethernet		
	ネットワークバッファ	60MB		
	UPnP	対応		
	ストリーミング	クオドルプルストリーミング		
	ビットレートコントロール	CBR (固定ビットレート) VBR (可変ビットレート)		
	セキュリティ	DirectIP™	SSL	
		一般	ユーザー認証、IPフィルタリング、HTTPS、SSL、IEEE 802.1X	
	DDNS	FEN		
最大接続	10名			
オーディオ DC-T4236WRX DC-T4236HRX モデルのみ	圧縮方式	ADPCM 16K, G.726, G.711 u-Law, G.711 a-Law		
	双方向オーディオ	対応		

特殊機能		MAT (Motion Adaptive Transmission)
		ウェブキャスト
		曇り除去
イベント	アラームイン、モーション検知、オーディオ検知、タンパリング、トリップゾーン、システムイベント	対応
イベントアクション	アラームアウト、メール送信、FTPアップロード、リモートコントロールバック、オーディオアラーム、録画	対応
専用ビューアー	iNEX Basic	最大32ch監視/録画、最大4台モニター対応
	ウェブガード	ウェブブラウザ接続機能提供
	ネットワークビデオのインストールツール	ネットワーク設定/インストールツール

